

令和3年10月22日

各位

倉敷市長 伊東香織

倉敷市玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館の指定管理者（候補者）の選定について

倉敷市では、玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館の管理・運営を指定管理者に行わせることにより、施設の設置目的をより効果的・効率的に達成し、利用者にとって分かりやすく、利用しやすい施設となることを目指します。

ついては、この方針に従い、令和3年4月22日から事業者の公募を行ってまいりましたが、次のとおり優秀提案団体を選定しました。

記

- 1 施設名 玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館
(以下「玉島市民交流センター等」という。)
- 2 応募団体数 1団体
- 3 優秀提案団体

区分		名称等	
優秀提案団体	優先交渉団体	所在地 倉敷市玉島阿賀崎1丁目10番1号	
		名称 玉島テレビ放送・JFE西日本ジーエス共同事業体	
		代表者 藤井鉄郎	
構成団体	代表団体	所在地 倉敷市玉島阿賀崎1丁目2番31号	
	構成員	所在地 広島県福山市鋼管町1番地	
		名称 玉島テレビ放送株式会社	
		名称 JFE西日本ジーエス株式会社	
		代表者 代表取締役 藤井鉄郎	
		代表者 代表取締役 藤井慎吾	

4 選定の経緯及び理由

玉島市民交流センター等の指定管理者にかかる候補者の選定にあたっては、1団体から応募があり、倉敷市指定管理者選定委員会玉島市民交流センター部会に諮問し、審査を経て、答申をいただいた。この答申に基づき、上記のとおり優秀提案団体を選定した。

<倉敷市指定管理者選定委員会>

(1) 選定基準及び審査結果（得点）

別紙「倉敷市玉島市民交流センター指定管理者 選定基準及び審査結果」のとおり

(2) 選定の経緯

玉島市民交流センター等の指定管理者の選定にあたり、提案書の審査及び応募団体によるプレゼンテーション、質疑応答を実施し、選定基準に基づいて総合的に評価を行った。

その結果、提案が優秀と認められたため、玉島テレビ放送・JFE西日本ジーエス共同事業体を優秀提案団体及び優先交渉団体として選定した。

(3) 選定理由

玉島テレビ放送・JFE西日本ジーエス共同事業体を選定した主な理由は次のとおりである。

ア 玉島テレビ放送・JFE西日本ジーエス共同事業体は、玉島市民交流センター等の現指定管理者であるが、管理運営状況は良好であり、業務を任せる上で十分な経験及び実績を有すると認められる。

イ 施設の隅々まで清掃が行き届いており美観の保持が徹底されていること、地域に根差した運営を行っていること、利用者のニーズを把握していることなど、現指定管理者としての管理運営状況は高く評価できる。

ウ 玉島テレビ放送・JFE西日本ジーエス共同事業体は、指定管理者に求められる役割や責務を十分に認識しており、指定管理者になることへの強い意欲がうかがえる。

エ 施設の管理運営業務や経費の積算においては、これまでの実績を踏まえた提案がなされており、着実な履行が期待できる。

オ 新型コロナウイルス感染対策や、緊急時の施設外への避難誘導訓練など、利用者

の安全を確保するための提案がなされている。

カ 地域の各種団体との連携や新規イベントの開催など、施設の更なる利用促進に資する提案がなされている。

(4) 要望事項

玉島テレビ放送・JFE西日本ジーエス共同事業体と交渉する際は、次の4点について要望する。

ア 募集要項、各業務水準書及び提案書（募集要項13（2）エの提出書類）に記載された事項を誠実かつ確実に履行すること。

イ 建物・設備の日常点検を十分に行い、修繕すべき箇所の早期発見に努めるとともに、修繕については市と協議を行いながら迅速に対応すること。また、予防保全的な修繕や施設利用者の利便性向上に資する改修を積極的に実施し、施設の長寿命化及び利用者満足度の向上に努めること。

ウ 危機管理や安全管理、緊急時等の対応について適宜見直し、充実を図ること。特に、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して実施すること。

エ 市民の相互交流及び文化活動、コミュニティ活動等の促進を図るとともに、地域活性化に資するような地域資源を活用した収益性のある様々な自主事業を展開すること。

5 参考

(1) 選定までのスケジュール

第1回選定委員会（議長選出、選定基準の確認など）	令和3年4月20日
募集要項の配布開始	4月22日
公募参加表明書提出期限	7月 7日
提案書提出期限	8月 6日
第2回選定委員会（プレゼンテーション・面接）	8月23日

(2) 今後の予定

仮協定の締結	令和3年10月
指定管理者の指定議案の上程（議決）	令和3年11月議会
指定管理者による管理の開始	令和4年 3月1日から